

事故で失われる かけがえのないもの



経営の5要素(ヒト・モノ・カネ・情報・時間)に加え……

農作業でケガを負うことは、経営者や技術者を失うことに加え、介護要員を確保しなければならぬ場合もあります(ヒト)。治療や賠償などで支出は多岐にわたり、売上の減少や経営計画の変更を余儀なくされることも(カネ)。

さらに、機械の破損や更新(モノ)、技術や人脈の再構築(情報)、リハビリやスキル習得など(時間)、農業経営に大きな影響を及ぼします。

また、借地・利用権の解約、結い・組作業の脱退・解散、共同利用機械の喪失など、**地域への余波も計り知れません。**

事故によって経営計画の変更を余儀なくされる

農作業安全総合推進協議会が令和5年にまとめた「農作業事故原因・影響分析調査」では、金銭的負担だけでも酪農家で1955万円、茶農家で1802万円の売上減少事例があり、予定外の支出では最大4000万円というケースもありました。「他産業に従事していた家族が急ぎよ就農せざるをえなくなり、農外収入がなくなった」「作業の単純化が必要になったため、予定していた新規作物の導入を中止した」「障がい者でも作業できる環境整備が必要になった」など、**経営計画を大きく変更しなければならぬケースも多く見られました。**

自分だけではすまされない 地域への多大な影響

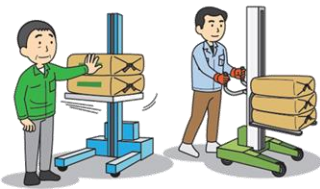
事故当事者が地域の担い手だった場合、借地・利用権等が解約→耕作放棄地の増加……

結い・共同作業ができなくなったことで廃業が連鎖……

当事者がリーダー的存在だった場合、地域のリーダーが不在に……

対策のポイント

- ①従事者・同業者間でノウハウやヒヤリハットを共有
- ②機械の更新、安全装置の設置、軽労化装置の導入、安全な器具への変更
- ③朝礼の実施、休憩の徹底、ラジオ体操の実施、空調服の貸与
- ④労災保険・損害保険の加入・見直し



安全管理と 事故防止対策

- ・歩行用トラクターは挟圧防止装置やデッドマン式クラッチなど安全装置が装備されている機種を使用。
- ・乗用トラクターは重心が高く転倒しやすいため、安全キャブ・フレームつきものを使用。
- ・大型機械はミラーやバックモニターを設置して死角をなくし、共同作業者と危険個所について情報を共有。
- ・圃場内で片ブレーキを使用したトラクターは退出時にブレーキ連結を確認。公道走行時は低速車マークや車幅反射板を貼付。
- ・農用運搬車は歩行用と乗用を分けて使用。
- ・夏の作業時は定期的に日陰で休憩をとり、こまめに水分を補給。
- ・草むら、狭い道、坂道などは降りて状態を確認する。

バックした際に補助者が……
ケーンハーベスターでサトウキビ収穫中、バックした際に補助者がクローラにひかれて死亡。

進入路の手前にある段差でコンバインから転落し……
自脱コンバインで雑草の茂る進入路から水田に入ろうとした際、段差で転落し圧死。

**安全フレームなしの
小型乗用トラクターで……**

安全フレームのない小型乗用トラクターで畑から通路に出て左旋回したところ、路肩から2.9mの崖下に転落。トラクターの下敷きになり死亡。

**梅雨明け直後のハウス内で
熱中症に……**

ビニールハウス内で農業散布中に倒れているところを発見され、熱中症で死亡。

**旧式の歩行用トラクターで
果樹園を耕うん中……**

三〇年以上前の年式の歩行用トラクターで後退した際、樹木と機体の間にはさまれ、胸部圧迫と骨折で死亡。翌朝の発見時、燃料タンクが空になっており、挟まれた状態のまま燃料が尽きエンジンが止まったものと見られる。

無人の運搬車が急発進し……

農用運搬車を歩行用に切り替えてハクサイを収穫中、何らかの原因で急発進した運搬車にひかれ、頸部圧迫で窒息死。

**死亡事故が
多発しています**

**公道走行中に
片ブレーキとなり……**

安全フレームなしのトラクターで公道を走行中、後続車両に気づいて停止しようとしたところ、ブレーキの連結ロックをし忘れていたため、片ブレーキに。左側の排水路に転落し、トラクターの下敷きになり死亡。